



2024年 3月28日

各 位

会 社 名 サンデン株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 朱 聯  
(コード番号 6444 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 総務本部長 大月 孝宏  
TEL (03) 5209-3231

### 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2023年9月26日に、スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2023年12月時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### ○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、下表のとおりとなっております。流通株式比率については基準を充たしておりません。

当社は、流通株式比率に関しては2025年12月末（当社上場維持基準判定基準日）までに上場維持基準を充たすために、引き続き各種取組を進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	純資産額
当社の 適合状況 及び その推移	2022年 12月末時点	10,556人	255,190単位	54億円	22.8%※	純資産額が 正
	2023年 12月末時点	9,975人	259,393単位	44億円	23.22%※	純資産額が 正
上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25%	純資産額が 正
適合状況		適合	適合	適合	不適合	適合
計画期間		—	—	—	2025年12月末まで	—

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### ○上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価（2023年1月～2023年12月）

当社は、2023年9月26日に公表した計画書において、上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針として、2021年5月7日開催の事業再生計画案の決議のための債権者会議の再続会にて、対象債権者たる全てのお取引金融機関様から同意をいただいた事業再生計画に基づき「生産体制の抜本的見直し」、「基盤収益力の向上」、「積極的な『協創』による成長」、「資本増強、資産改革によるキャッシュフロー創出」、「実行のための仕組み改革」の5つの改革プランを推進することで、企業価値を向上させることを予定しておりました。そのうえで流通株式比率につきましては、事業再生計画の遂行状況や資金調達必要性などを考慮して、公募による株式の新規発行、海信日本オートモーティブエアコンシステムズ合同会社保有株式の売り出し等の方法を含め、資本政策等を総合的に考慮しながら充足することを予定しておりました。

2023年度も上記事業再生計画に基づき活動し、自動車市場の電動化に伴うNEV（新エネルギー車）向けの技術および製品分野への積極的な投資により、電動コンプレッサーを中心とする統合熱マネジメントシステム領域を強化しました。これにより当社の主たる市場である欧州のグローバルOEMに加え、ハイセンスグループとしてのシナジーを最大限活用し自動車市場最大の中国においても新製品により新たな商権を獲得するなど、グローバルにおける2023年の新商権獲得は、前年比37%増となりました。

このような状況において、企業価値の向上に向け、当社グループが持続的な成長を遂げていくためには、獲得した商権を確実に売上に転換する継続的な成長投資と、徹底したエリア戦略の展開とともに、更なる収益力の改善、それを支える人材開発および組織運営の効率化を図ることが重要な経営課題であると認識した上で、事業成長を加速するため改めて中期経営計画を見直し、2024年度を初年度とする新中期経営計画を策定しました。この中期経営計画のもと、コンポーネントサプライヤーから『フルソリューション・システム・サプライヤー』への変化を遂げ統合熱マネジメントシステムのリーディングカンパニーとして持続的成長を実現し、企業価値の向上に努めます。

なお本中期経営計画の詳細については2024年2月14日付で開示しております。

#### 【中期経営計画達成のための重点施策】

- ① 欧州グローバルOEMへの熱マネジメントシステムの販売強化による市場シェア拡大
- ② グループシナジーを最大活用した中国の熱マネジメントシステム市場の成長取り込み
- ③ 北米市場への投資強化によるNEV向け製品の北米事業の拡大
- ④ 製品プラットフォーム化の推進と独立系の強みを生かした幅広い顧客ニーズへの柔軟な対応
- ⑤ グローバル生産レイアウト・サプライチェーンの最適化およびサステナビリティ実現
- ⑥ 人材開発の強化および標準化とデジタル化の推進による組織運営の効率化

#### ○上場維持基準への適合に向けた今後の課題と取組内容

当社は、2023年12月末時点で流通株式比率について上場維持基準を満たしていません。しかしながら、これまでの上場維持基準への適合に向けた取組により流通株式比率は改善傾向にあります。2024年度は中期経営計画に基づき企業価値を向上するとともにIR活動等の施策を充実させることで株式流動性の向上を図ったうえで、海信日本オートモーティブエアコンシステムズ合同会社保有株式の売り出し等の方法を含め、資本政策等を総合的に勘案し、具体的な流通株式比率の改善を実施してまいります。

以上